

なのはな

NPO法人 なのはな
◇あおぞらキンダーガーデン
◇まほろば
◇わとと・あおぞら
〒420-0961 静岡市葵区北226-1
TEL/FAX 054-246-2213
E-Mail : aozora@shizuoka.tnc.ne.jp
npo-mahoroba@uv.tnc.ne.jp
URL : <http://www4.tokai.or.jp/nanohana/>

春を満喫して、子どもから学びましょう！！

大人とは、子どもではない人を呼ぶ名前です。

親は、子どもを持つ大人の呼び名です。

子どもは、たくさんの経験をして1人前の生きる力をためていきます。

大人は、情報を自分なりに「取り入れたり消去したり」して自分らしく生きています。

親とは、人格が違う子どもを1人前にする仕事です。

だから大人力がないと親は苦しくなる

大人力とは「ヒトは、人と人の間で人間になる」心と「自分に有害のあるものは口に入れない」選択能力を持つこと。

いいかえると、豊かな人間関係を自分の周りに、家庭に、社会につくること。

「春は雨が運ぶ」といいますが、本当に少しずつ温かさを感じるこの季節

自然の営みは、子どもにたくさんのプレゼントを贈り遊びを豊かにし、体や心を育ててくれますが、大人にもたくさんのものをプレゼントしてくれます。

え～？それ何？なんて感じるようになったら心が疲れ、豊かな人間関係に囲まれず、一人ぼっち感が生まれている証拠です。

そんな時には、子どもはさておき、まずは、深呼吸して（花粉は吸い込みませんように）人間も自然の1部である事を体感し、春を満喫してみましょー！！

縮こまった心とからだ元気になるから。

そうしたら、大きくなって輝く子ども・子ども達の姿が見え、その周りには、必ず豊かな人間関係を創る子ども達の姿が見えてくるはずですよ。

それは、子ども達こそが大人力のモデルなんだと実感する時ですよ。

今から、春を満喫して、子どもから学び、大人力を豊かにしていきましょう！！

おか

あおぞらだより

大きくなる時揺れる子どもの心

1月末1日入園(H23年度4月入園児を迎えてあそぶ会)がありました。

在園児は、小さい子が来ることでとっても楽しみに

3歳児(にじ) 手作りクッキーやさん

4歳児(そら) 電車に乗せてお店屋さんめぐり

5歳児手あそび(たいよう) 劇あそびを見せる事を計画しました。

そして、当日のこと

はりきって何度もお店屋さんへお客さんを電車に乗せて何回も運ぶ4歳児のAくん。

最後ににじぐみのクッキーやさんまでお客さんを送り届けたところでクッキーに目が止まり、そのままへなへなと座り込んでしまいました。

クッキーがほしくなっちゃったんだね。

そんな姿を見てかけよってきた、たいようぐみのBちゃん

Aくんの背中をニコニコ微笑んでなでています。

「つかれちゃったんだね」「がんばったね」と言葉にはしないけど、全部分かっているよ。という風です。しばらくするとAくん

A「Aもクッキーほしい…」の声に

B「聞いてきてあげるね」と言って、戻ってきて

B「そらさんの分もあるって」と伝えています。

するとAくんは、スクッと立ち上がり、

電車のヒモを持って、そらぐみのなかまの元へかけ戻っていきました……。

かわいがられる存在から小さい子どもたちをかわいがる存在になる時大きくなることの嬉しさに支えられている子ども達

でも大きくなるには、甘えたい気持ちも、恥ずかしい気持ちも含んでいるのですね。

そんな揺れる気持ちを共感しながら子どもたちの大きくなる事を楽しみにする心を育て、春を待ちわびたいと思っています。

(ゆうこ)

まほろばの部屋から

鏡

鏡を見るのが大好き

つかまり立ちの時、立ち上がると鏡があって、自分の顔を見て笑顔になっていたり・・・

一人でごはんを食べ始めた頃、
口の汚れて周りが汚れた時、自分の顔に落書きしちゃった時、お顔に怪我を作った時など
「ほっぺにご飯ついているねー」と言いながら鏡を見せて、そして、キレイにしました。

今は「変顔」をつくっていい顔できると見せにきてくれます。

自分のことを自分で確認しています。

(あきこ)

わとと・あおぞら

一緒に食べるのもっとおいしい！！

わととで、子ども達が楽しみにしている事

ママやお友達、スタッフと遊ぶこともそうだけどそれは、何といてもごはんタイム
机が拭かれ、1人がイスを運んでくると、僕も私もおしゃべりしている
ママの手をひっぱり「ごはんたべよ～」と誘います。

手づかみ、スプーン、フォーク、おはしと食べ方は色々だけど、口へほうばりニカッと笑顔こぼれるのは、みな同じ。「お口いっぱいに入ったね」「わあおいしそうだね」「自分で食べられるの嬉しいね」「いっぱい食べて大きくなるね」と周りから声かけられるのもっと嬉しくなるとごはんが進みます。スタッフのお弁当を覗き込み「何?」「食べてみる?」「うん」少しのおすそわけをもらい、またまた笑顔

「そうかーこうすると食べやすいね」ママ達は、レシピや作り方の教えっこ。
穏やかな雰囲気の中、おなかも心も満たされていくひととき

(かよみ)

友達と見る絵本



ももたろう / 松居直文 赤羽末吉画

4歳児クラスみんなが大好きな絵本、ももたろう。
さる、きじ、犬とたくさんのどうぶつがでてきて、つもりになって まねをはじめ、劇ごっこが始まります。
どんどん役が決まって、
「ももたろうさん、ももたろうさん、いさんでどこへおでかけです」
「おにがしまへおにたいじ」
と、くり返すのがたのしいみんな。
でも、実はこの絵本。お姫様をたすけたあと、船で戻ってくる時
鬼も乗っているんです！！子どもが見つけて、なんで？どうして？の嵐。
さて、みんなで劇はどうしよう？？と相談。
船の上でもう一度、鬼と戦うことになりました。
ぜひ、鬼をさがしてみてくださいいね。

(あやこ)

育ててよし、ふじのくに民間チャレンジ応援事業

子育て中のお母さんのための
無料電話相談

0800-777-7087

平日9時～14時（祝祭日除く）